

会員数(52・11・1現在)

逗子地区 107名

葉山地区 203名

大船地区 76名

合計 386名

# 吟道月報

社団法人 日本詩吟学院岳風会 認可  
社団法人 神奈川碩心会 発行

52・11・5

第64号

編集

加藤 冽風

## 私なりの吟道の勉強について

一柳道山 (銀詠支部)

私も吟道の道に入りは、六年。初段、二段……五段と夢の如く過ぎ去り、その間無我夢中で何一つまとまりまもなく、でも最近になつて吟とは何か、いかに吟ずべきかを少しづつわかるようになってまいりました。息の

自分で声を出してみても符付をして勉強してみたのです。その結果これは大変勉強になることがわかりましたので皆様の今後の勉強のご参考にすればと思います。ここに投稿してみた次第です。少しでも吟道にプラスになればと願っております。

### 四季の雲

雲間昇出初日輝 白雲驟雨人軒宿  
流雲風呼紅葉舞 暗雲白銀風情深

起句 春の雲、初日が遠い水平線かな  
たに雲より輝き昇る

承句 夏の雲、真夏の夕方入道雲があらわれ、にわか雨となり人は皆、軒に

そのような符付ができるか、自分でたしかめて見ようと思ひ、誤詩の作り方は正式には知りませんが何はともあれ、七言絶句の形ばかりの詩を作り

雨どりの姿

転句 秋の雲、晴れわたった秋空のなか、木の回を流れくる風も心地よいとき、紅葉がきれいに舞う姿、

結句 冬の雲、暮の寒いどんよりとした雲がでてきて、あたり一面銀世界、それを見ることも風情あり。

俳句

すみわたる空のかなたに雲ひとつ

雲間に昇り出でて初日輝く

白雲は驟雨となり人軒に宿る

流雲風を呼び紅葉舞う

暗雲は白銀となり風情深し

会員の動き

★新会員

沼間支部 渡辺 恵 (華山) 再入会

逗子市新宿四一七三一

(電) 七一五九二三

✓逗子B支部

林 静子

鎌倉市由比ヶ浜二二四一二

(電) 〇四六七二 六七六八

✓長柄支部

西里和明

鎌倉市由比ヶ浜四一四一十六

(電) 〇四六二七 六三四四

★退会々員

山根支部 宮沢 閑泉 (死ニ)

## 碩心会初吟会

日時。一月十六日(月)十時～四時

場所。京急ビーチセンター

- ◎ 「碩心会の詩」を大合吟いたしますので各支部で練習しておいて下さい。
- ◎ 各自ネームプレートを着用して下さい。

### 訂正

五十二・十五号「第三十六号」は「第六十三号」の誤りでした。